大河津分水路
改修事業起工式

子ども達の学習成果展示・発表

1. イベント概要

日時：平成30年3月17日（土）10:00～11:00
会場：寺泊文化センター「はまなす」
内容：小学生の大河津分水学習成果の展示と発表。
主催者：信濃川河川事務所　起工式参加者数：約300人

学習成果展示の様子。新潟市立立仏小学校・桜が丘小学校、長岡市立寺泊小学校、燕市立分水小学校の皆さんの学習成果をロビーに展示しました。

地域の方々をはじめ、信濃川沿川の市町村長や新潟県知事、県議会議員、国会議員の方々などが参加された起工式の会場。

2. イベント状況

大河津分水学習は約半年をかけて各学校で取り組まれ、その成果をまとめてくれた新聞などを展示しました。また、大河津分水学習に取り組んでくださった学校を代表して、大河津分水の地元である寺泊小学校4年生と分水小学校5年生の皆さんからは、起工式典の中で学習成果を発表いただきました。

イラストやマンガを使ったり、大河津分水にまつわるクイズが出題されていたりと、子ども達のアイデアが満載の新聞ばかりでした。

学習成果はたくさんの方々からご覧いただき、「こういう子供たちがいると未来に希望が持てますね」といった声が聞かれました。

寺泊小学校の皆さんは大河津分水が大きな恵みを与えてくれたことから「大河津分水は新潟のヒーローです」と発表してくれました。

分水小学校の皆さんは2年間の学習成果を発表し、これからは大河津分水の未来を考えていくことが大切だと話してくれました。

発表してくれた子ども達の声

代表に選ばれた時は驚きましたがすごく嬉しかったです。学習したことを文章にして伝えるのは難しかったけど、新聞づくりは楽しかったです。発表は緊張しましたが、大河津分水の大切さを伝えることができてよかったです！

寺泊小学校4年生のみなさん

最初は心臓の鼓動が聞こえるほど緊張しましたが、大河津分水の大切さやスゴさを話しているうちに、多くの人達がうなづいてくれている様子に気づき「僕たちは大河津分水を伝えることができている」と嬉しくなりました。

分水小学校5年生のみなさん